

日本外食新聞

THE JAPAN FOOD SERVICE NEWS

発行所
株式会社 外食産業新聞社
(本社)
東京都千代田区神田美倉町10 喜助新神田ビル
2階28
〒101-0038 TEL03(5297)1601(代) FAX03(5297)0551
http://www.gaishoku.co.jp
購読料 1年16,200円(消費税・送料込み)
郵便振替口座00190-3-192662

井村屋業務用商品
●業務用 肉まん・あんまん
●ゆであずき・小倉あん
●充填豆腐
●OEM受託
井村屋株式会社 関東支店
TEL03-5844-6162



外食産業を…動かす人々

WONE(ワン)
代表取締役

阿部 真也 氏

あべ まさや

実家が整骨院ということもあり、22歳で柔道整復師の資格を取り、25歳の時に起業し自ら整骨院を開業。その後、ともに年配者が対象のため密接な関係にある介護施設を開業する。積極的に事業を展開してきた。飲食業への参入も「介護食はなぜおいしくないのか。自社でおいしいものを作って提供したい」と、介護施設を始めてから漠然と思うようになったからだ。

そして2011年11月、J R新潟駅前「旬魚旬菜 極DINING 若旦那 新潟駅前店」を開店して飲食業参入を果たす。一度聞いたら忘れないインパクトのある名前をと「若旦那」と付けた。

海鮮のメッカである新潟でも「他店と同じようにやっても埋もれてしまう」と考えた阿部真也さんは、東京などの繁盛店を視察し、村上牛を北海道の生牛で巻いた「うに巻き」や原価度外視のメニューなどを作り、「新潟にはない海鮮居酒屋」を指向したことが奏功し、3年目から人気店へと変わっていった。

15年までは「若旦那」1店のみで展開していたが、「予約が取れない」「若旦那で働きたい」といった声に押され、ここ3年半で新潟駅周辺に居酒屋を下ミナント展開。多角化経営を進める阿部さんは、あえて現場には立たない。常

ホールディングス化で社長輩出へ 今夏に《若旦那》で東京進出予定も

に「超お客様目線」を徹底するため、これまで一度もないのだ。「従業員の幸せの追求」を徹底し事業を拡大する阿部さんが最後にこう語った。

「常に新店をしているので、『働きたいと思ってもらえる労働環境づくり』を心掛けています。そのためには接客を含めた『売れる仕組み』の構築が必要だ。利益を追求しつつ従業員満足度を上げることに、これから会社をホールディングス化して、多くの社長を輩出したい。飲食業では『若旦那』ブランドで今夏に東京に進出する予定だ。FC含めて全国展開したい」

現在、グループ全体(FC含む)で飲食店11店舗を展開。他に美容室、整骨院、フィットネス、介護施設、障害者施設も運営する。1984年生まれ

●主な記事●

- 居酒屋JAPAN2020 出展募集開始!!特別企画① 次々と繁盛店生み出す「ドラエモン流」人材育成術 これが従業員と顧客を満たす秘訣だ!!2~4
 - デニーズが脱ファミレスに舵5
 - テイクユー、EUにラーメン店本格展開へ7
 - ケンコーマヨが初のプロ向け料理教室9
 - 《俺の焼肉》新タイプが始動10
 - 「出前館」活用が拡大12
 - サッポロ、逆輸入ホップで個性派ビール13
- 【連載】
大喰いハンターダウチの昼晩餐 第9回 仙臺(せんだい/東京・神保町)9

業務食材専門スーパー FC加盟店募集!

FC加盟店・商品流通グループ(商品供給)
◎全国150店舗展開中!

PROMART 専門商材強化型 「プロの食材庫」
業務用食品 専門+量販
スーパー ミックス型スーパー

新規事業として外食業界からも注目されています!

●お問い合わせ
アクト中食 業務用食品スーパーFC本部
広島県広島市南区宇品西 2-7-26
☎082-250-7055 ☎082-256-0750
https://www.act-cs.co.jp/ 担当:中本